

平成23年度

大阪大学 適塾記念講演会

大阪大学適塾記念センター設立記念

プログラム

講演
1

環境政策最前線 — リオ会議 20 周年に向けて —

大阪大学大学院法学研究科教授 大久保 規子

来年は、1992年にリオデジャネイロで開かれた地球サミットから20周年を迎えます。この間、「持続可能な社会」という考え方はずいぶん浸透しましたが、未だに環境と経済はトレードオフの関係にあるという考えも根強くあります。東日本大震災を経験した日本が、「リオ+20」の会議に向けどのようなメッセージを伝えるべきなのか、国内外の環境政策の最新動向を踏まえつつ考えます。

講演
2

整形外科の歴史と最先端治療

大阪大学大学院医学系研究科教授 吉川 秀樹

近年、人口の高齢化に伴う変形性関節症や骨粗鬆症の増加、スポーツ障害の増加など、整形外科医療の需要が益々増加しています。また、健康寿命の延伸のためには、運動器の健康維持、新たな整形外科医療の開発が必須です。整形外科の歴史は古く、ヒポクラテスの時代にさかのぼります。本講演では、整形外科の歴史を振り返ると共に、骨・軟骨の再生医療、ナビゲーションやロボティクスを用いたコンピュータ支援手術など、整形外科の最先端治療について解説します。

日時
会場



大阪大学では、緒方洪庵及び門下生の業績を顕彰するとともに、事業の一つとして毎年記念講演会を開催し、大阪発のオリジナルな学術・文化の成果をお伝えしています。本年は、大阪大学適塾記念センターが設置され、その設立記念講演会としても開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：平成23年**11月30日(水) 18:00～20:00**

会場：大阪大学中之島センター 10階

佐治敬三メモリアルホール

(大阪市北区中之島 4-3-53 TEL 06-6444-2100)

主催：大阪大学・適塾記念会

受講料：無料(定員190名：先着順)

お申込みは FAX、メールにて、

お名前、連絡先(ご住所・電話番号)をお知らせください。

おって、受講確認の連絡をさせていただきます。